

東北大学多元物質科学研究所における工作依頼及び大判プリンターの利用に関する内規

制定 平成27年6月18日

(趣旨)

第1条 この内規は、東北大学多元物質科学研究所（以下「本研究所」という。）における機械工場、ガラス工場及び光器械工場（以下「工場」という。）への工作依頼並びに広報情報室の大判プリンター（以下「大判プリンター」という。）の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(依頼者)

第2条 工場に工作を依頼することができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- 一 東北大学（以下「本学」という。）の教職員及び学生
- 二 本研究所と共同研究を実施する者
- 三 その他技術室長が適当と認めた者

2 大判プリンターを利用することができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- 一 本学の教職員及び学生
- 二 その他広報情報室長が適当と認めた者

(申請等)

第3条 工場に工作を依頼する場合には、工場工作依頼申請書（別紙様式1）を技術室長に提出するものとする。

2 技術室長は、前項の申請があったときは、その内容が研究・教育上有益と認められ、かつ、工場の業務に支障がないと認められる場合に限り許可するものとする。

3 大判プリンターを利用する場合には、大判プリンター利用申請書（別紙様式2）を広報情報室長に提出するものとする。

4 広報情報室長は、前項の申請があったときは、その内容が研究・教育上有益と認められ、かつ、業務に支障がないと認められる場合に限り許可するものとする。

(料金)

第4条 工作を依頼した者及び大判プリンターを利用した者は、別表に定める料金を負担するものとする。

(報告)

第5条 工作を依頼した者は、工作物の利用の成果または経過等について技術室から報告を求められた場合には、速やかに文書（任意様式）により報告しなければならない。

(雑則)

第6条 この内規に定めるもののほか、工場における工作及び広報情報室における大判プリンター利用に関し、必要な事項は技術室長及び広報情報室長が別に定める。

附 則

この内規は、平成27年 6月18日から施行する。

附 則（平成30年 9月21日）

この内規は、平成30年10月 1日から施行する。

附 則（令和 2年 7月30日）

この内規は、令和 2年 8月 1日から施行する。

附 則（令和 3年 3月24日）

この内規は、令和 3年 4月 1日から施行する。

附 則（令和 4年 3月28日）

この内規は、令和 4年 4月 1日から施行する。

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所工場工作依頼申請書

西暦 2022/●/●●

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所技術室長 殿

1. 申請者情報

所 属 ・ 部 署				共 同 研 究 拠 点	<input type="checkbox"/>
責 任 者				職 名	(リスト選択)
依 頼 者				職 名	(リスト選択)
依 頼 者 連 絡 先	E-mail		電 話 番 号		

2. 工作依頼内容

工 作 依 頼 先	(リスト選択)	
工 作 依 頼 名		

3. 利用料及び納付方法に関する情報

所 学 内 者	(リストから財源を選択してください)
	<p>()</p> <p>・選択した財源に応じて上記()内に以下の内容を記載してください。</p> <p>1. 大学運営資金: 所管名称、目的名称、課題番号(多元研における共同拠点・アライアンスに限る)</p> <p>2. ~7. 外部資金: プロジェクトコード、プロジェクト名称</p> <p>経理担当者: 部局(), 氏名(), 内線()</p>
学 外 者	<p>・住所</p> <p>・機関・部署名</p> <p>・担当者名</p> <p>・電話番号</p>

(以下、担当者記載欄)

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所工場工作依頼実績報告書

利用料金	円(税込)
単価	× 時間 h = 円(税込)
材料費等	円(税込)

別紙様式1

工 作 番 号	
---------	--

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所工場工作依頼申請書 内訳書

西暦 2022/●/●●

希望納期

工作依頼者記入欄

--

受付時取り決め納期

工場担当者記入欄

--

材質・数量・持込材料等

--

設計・工作仕様等

--

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所広報情報室大判プリンター利用申請書

西暦 2022/●/●

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所広報情報室長 殿

1. 申請者情報

所属・部署			
責任者		職名	(リスト選択)
利用者		職名	(リスト選択)
連絡先	E-mail	電話番号	

2. 利用内訳

用紙種別	用紙サイズ	枚数	備考
(リストから選択してください)	(リスト選択)	枚	
		枚	
		枚	
		枚	

※外部資金等の監査対応のため、サンプル版(A4サイズ程度)を必ず添付してください。

3. 利用料及び納付方法に関する情報

所内者	(リストから財源を選択してください)
	<p>()</p> <p>・選択した財源に応じて上記()内に以下の内容を記載してください。</p> <p>1. 大学運営資金: 所管名称、目的名称、課題番号(多元研における共同拠点・アライアンスに限る)</p> <p>2. ～7. 外部資金: プロジェクトコード、プロジェクト名称</p>
	経理担当者: 部局()、氏名()、内線()

(以下、担当者記載欄)

国立大学法人東北大学多元物質科学研究所広報情報室大判プリンター利用実績報告書

利用料金	円(税込)	作業時間	分
------	-------	------	---

別表

工作依頼及び大判プリンター利用 料金表

利用料金は下記のとおりである。

○工作依頼

摘 要	利用料金（円／h：税込）			備 考
	所 内	学 内	学 外	
機械工場	714	1,533	4,658	
光器械工場	394	589	2,663	
ガラス工場	380	626	2,850	
ガラス工場	269	269	269	水素ガスを使用した場合の加算額

※工作時に特殊な工具や治具、または特殊な材料を使用した場合には、依頼者が実費を負担するものとする。

※工作物を送付する際に送料が発生した場合には、依頼者が実費を負担するものとする。

○大判プリンター利用

摘 要	使用料金（円／枚：税込）				備 考
	A O ノ ビ 914*1292mm	A O 841*1189mm	A 1 594*841mm	B 1 728*1030mm	
普通紙	1,156	1,063	531	921	
厚手マット紙	1,587	1,460	729	1,265	
半光沢	2,249	2,070	1,034	1,793	
エコノミークロス	2,721	2,504	1,250	2,169	
フリーカットクロス	3,888	3,578	1,787	3,099	
ボンジクロス	3,210	2,955	1,476	2,559	
ユポ合成紙	1,742	1,602	800	1,388	

※上記以外の用紙サイズに係る印刷単価は、A Oサイズを基準として用紙長辺の長さの按分により算出する。